

# 東京大学史料編纂所 学術創成特任研究員の募集

## 概要：

平成 19 年度科学研究費補助金(学術創成研究費)「目録学の構築と古典学の再生－天皇家・公家文庫の実態復原と伝統的知識体系の解明－」(研究代表者 東京大学史料編纂所教授 田島公[課題番号：19GS0102])の研究課題遂行に伴い、禁裏・公家文庫収蔵古典籍を中心としたデジタル画像内容目録の作成、日本古代を中心とした古典籍・古文書等の目録学的研究及び本科研の研究組織の運営を行える日本古代史専攻の研究者 1 名を募集。

**機関・部署名：**東京大学・史料編纂所

**所在地：**〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

**職種：**学術創成特任研究員

**勤務形態：**週 40 時間(年度契約。平成 22 年 3 月 31 日まで更新可能)。給与は本学規定による。

**応募資格：**次の各要件を満たす者。

- (1) 大学院博士後期課程(古代史専攻)単位取得以上の学歴を有する者。
- (2) 日本古代を中心とした古典籍・古文書等の史料学的研究を行ったことがあり、「目録学的研究」に理解がある者。コンピュータの操作に堪能で、大型科研等の研究組織や大学・各種研究機関等が中心となった、本科研の研究課題に関連する大規模蔵書群の整理・目録作成・研究に従事した経験など、禁裏・公家文庫に収蔵された古典籍・古文書等の充分な調査歴・研究歴があることが望ましい。

**募集期間：**平成 19 年 9 月 10 日(月)～10 月 5 日(木) 必着

**採用予定日：**平成 19 年 12 月 1 日(応相談)

**提出書類：**(1)履歴書(写真貼付)。下記にある書式で提出下さい。

[http://www.u-tokyo.ac.jp/recruit/r01\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/recruit/r01_j.html)

- (2) 大学院博士後期課程単位取得の証明書。
- (3) 研究業績リスト(様式は任意であるが、論考・翻刻等のリストの他

に、各種所蔵機関・図書館等に収藏された古典籍・古文書等の調査・研究歴を、具体的に史料名を示しながら詳しく記述すること)。

(4)学術雑誌等(査読有りのものに限る)に掲載された古代史をテーマとした論文の別刷3編(コピー可。それぞれ概要を付すこと)、及び学術雑誌・学術書・研究報告書等に掲載された古典籍・古文書等に関する史料翻刻または史料学的研究に関する別刷1編(コピー可。連名の場合は担当部分箇所が明示されているものに限る)。

(5)日本独自の「目録学」を構築することに関してどのように考えるか、これまでの本人の研究活動を踏まえて、2000字以内で述べたもの(書式は任意)。

(6)本科研の研究課題に関連する大規模蔵書群の整理・目録作成や史料学的研究等において果たした本人の役割や具体的な調査・研究活動に関する所見。

※ 研究組織のリーダー・責任者・指導教員等、直接研究指導を行った研究者または共同研究・調査等を行った研究者が作成。書式は任意。

**送付先：**封筒に「学術創成特任研究員応募書類在中」と朱書の上、下記に提出期限までに簡易書留等配達記録が残るもので送付すること。

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目7-3-1

東京大学史料編纂所事務部庶務係長 岩村

**問い合わせ先：**

東京大学史料編纂所・古代史料部門・教授 田島 公  
tajima の後に @hi.u-tokyo.ac.jp をつけて下さい。

なお、学術創成研究費「目録学の構築と古典学の再生－天皇家・公家文庫の実態復原と伝統的知識体系の解明－」の概要是、「禁裏・公家文庫研究の窓」(<http://www.hi.u-tokyo.ac.jp/kodai/kinri-kuge-index.html>)を参照のこと。

**選考方法：**応募書類による選考の後、面接試験を実施する(交通費等は支給しません)。

**備考：**応募書類は返却しません。